

# 発 言 通 告 書 < 総括表 >

平成 14年 第 4回 定例会 代表質問

	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	石渡議員 (自民)	1 地域防災について  2 江戸開府 400年記念事業について  3 介護保険について  4 安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例について  5 今後の中学校のあり方について  6 神田地域のまちづくりについて	<p>総合震災条例について 総合的な震災条例を制定する考えはあるか。 制定する場合どのような考え方による条例とするのか。 帰宅困難者対策について ・どのような帰宅困難者への対策を検討しているか。</p> <p>来年に向けた気運の盛り上がりについて ・イベントが気運の盛り上がり結びついたか。 記念事業の収支見通しについて 現時点での収支見通し 今後の展開について 今後、どのように事業を具体化し実施に向っていくのか、今後の予定は。</p> <p>本区独自の生活困難者への施策の今後の方向について 介護保険制度の中長期的展望と課題について</p> <p>条例施行と今後の取り組みについて 現時点における条例のさらなる実効性をあげるための課題解決の方向性 や今後の取り組みについての考えは。</p> <p>在来 2校について 在来 2校をどこに設置するのか、麹町 神田の各地区に一校ずつの方針 に変更はあるか。 ・2校の決定に至る手続きを、どのように考えているか。</p> <p>JR東日本の「東北縦貫線整備事業」について、区としての考え方は。</p>	区長、教育長及び 関係理事者
2	木村議員 (共産)	1.区民の暮らしに関わり、石川区政の2つの問題をたず  2.区民の暮らしを支えるための3つの提案  3.生活環境条例について  4.教育問題について	<p>使用料値上げなど区民負担増政策の推進について 使用料設定の基準づくりを区民参加のもとで 民間まかせの流れの強化 民間委託の本質は、熟練さをもぎとること。事業運営の変更は、住民 職 員の合意を前提とするルールづくりを。</p> <p>新たな住民負担増計画の中止 削られた福祉の復活 子育て世代への支援</p> <p>合同パトロールなど住民同士が監視し合う体制づくりは、憲法の規正にふれる 恐れがある。条例と条例施行規則から、住民を取りしめ、監視する規正の 削除を含めた抜本見直しを</p> <p>中等教育学校について 校舎の耐震改修について 事業部制について</p>	区長 関係理事 者、教育長